

御達按

同、越間田利車事故警部補梶間教

西南に役警備ニ従事シ盡力候ニ付為追

賞金貳拾圓下賜候事取臨仰高遊

更ニ並前明治十四年九月五日

金賞部會計検査院交出大蔵省へ通牒

隔越内務省土申元警部補間様へ賞

會信昭主審察篇

明治十四年九月十二日

千葉縣大書記官岩佐為春慰勞

之儀上申

千葉縣大書記官岩佐為春慰勞之儀同縣令  
ヨリ別紙之通申出候處右ハ縣令具申之通  
多年職務ニ勉勵ニ其勤功不少候ニ付右申  
請之通慰勞金下賜候様致度此段上申候也

内務卿松方正義代理

明治十四年九月一日

内務大輔土方久元

太政大臣三條實美殿

手紙の宛先は内務省に  
送付するものと見えます  
明治十四年九月十二日  
岩佐為春

太政大臣三浦實美

明治十四年八月一日

千葉縣大書記官

千葉縣大書記官岩佐為春  
右ハ前縣令柴原和在任中職務ニ勉勵盡力シテ  
務引継ノ際演説ノ次第ニ有之殊ニ衛赴任ノ初  
ニ當リ以テ罪勉輔翼參判格別盡力ニ為メ  
廳中ノ事務ニ漸次緒ニ就キ諸般整理ニ付  
為慰勞俸給壹ヶ月分ノ金員給與致シ度候  
依テ辭令草案相添此般及申稟候也

奏仕官慰勞之義上申

千葉縣大書記官岩佐為春

右ハ前縣令柴原和在任中職務ニ勉勵盡力シテ  
務引継ノ際演説ノ次第ニ有之殊ニ衛赴任ノ初  
ニ當リ以テ罪勉輔翼參判格別盡力ニ為メ  
廳中ノ事務ニ漸次緒ニ就キ諸般整理ニ付  
為慰勞俸給壹ヶ月分ノ金員給與致シ度候  
依テ辭令草案相添此般及申稟候也

明治十四年八月三十日

千葉縣令 船越 衛

内務卿代理

内務大輔 土方久元 殿

山形大輔之右大臣  
内務卿之職

千葉縣縣令

明治十四年六月二十五日

山形大輔之右大臣  
内務卿之職  
千葉縣縣令  
明治十四年六月二十五日  
山形大輔之右大臣  
内務卿之職  
千葉縣縣令  
明治十四年六月二十五日  
山形大輔之右大臣  
内務卿之職  
千葉縣縣令  
明治十四年六月二十五日  
山形大輔之右大臣  
内務卿之職  
千葉縣縣令  
明治十四年六月二十五日  
山形大輔之右大臣  
内務卿之職  
千葉縣縣令  
明治十四年六月二十五日

辞令案

大書記官岩佐為春

多年職務ニ勉勵シ殊ニ縣令更迭事務多端  
ノ際ニ方リ參贊宜ク得テ格別盡力候ニ付為  
慰勞別紙目錄ノ通結典産事  
年 月 日

千葉縣

目錄

金一百五拾圓

以上

全地州知國  
目録

千葉縣

平月日  
國語同於日語  
...

千葉縣

職務格別勉勵  
拾圓下賜奉  
與也  
為春儀  
...

明治十四年九月五日  
千葉縣大書記官岩佐為春

太政大臣三條實美殿

千葉縣

大臣等三封賞美類

品位上級大勳  
此味均  
計  
勳  
賞  
賜  
金  
百  
五  
拾  
名  
月俸  
子  
約  
心  
如  
何  
也

内甲七四二号

明治十四年九月二日

大臣等

内閣書記官

主筆各議



内務省上申千葉縣大書記官岩佐為春、  
製券賜金ノ事

右申請通金百五拾名月俸子約心如何也

辞令案

千葉縣大書記官岩佐為春  
職務振勵以自為製券金百五拾名  
下切ノ事

明治十四年九月三日

内務大臣三條實美殿

御座

大分縣大書記官小原正朝

御座

御座

大分縣

大分縣大書記官

明治十四年九月三日

大分縣大書記官小原正朝

大分縣大書記官小原正朝慰勞之儀上申

大分縣大書記官小原正朝儀明治七年同縣權恭

事拜命以來能其職ヲ奉ニ拮据遁勉スル于今殆

十七年其勤功不少候ニ付為慰勞金百五拾圓下賜候

様致度此段上申候也

内務卿松方正義代理

明治十四年九月三日 内務大輔土方久元

太政大臣三條實美殿

甲七四五